



小中一貫校南アルプス市立甲西中学校だより

克己自問



【学校教育目標】豊かな心を持つ生徒，自ら学ぶ生徒，たくましい体を持つ生徒

2025・6・24発行

発行者：校長 今津 義弘

6月は旧暦で「水無月/みなづき」。梅雨の時季で雨がたくさん降る時なのに「水の無い月」というのはどうしてかな？なんて思ったことはありませんか。諸説ありますが、先週は6月なのに猛暑日が続き、まさに川や田んぼの水までなくなってしまいそうな暑さでした。そんな中、甲西中の正門には心を涼しくしてくれるようなマリーゴールドの花が咲いています。先日3年生の有志5名が、一生懸命植えてくれました。「花文字で甲西」暑さに負けないで頑張れ甲西健児！



マリー5レンジャー 笠井太翔くん 西海琉生くん
武藤晃太くん 志村悠隼くん 佐野聖くん

光彩開花 ~さらなる高みへ~

5月26日(月)令和7年度の生徒会活動の方針を決める生徒総会がおこなわれました。生徒会本部が提案した原案を、全校で話し合い、活発な意見や質問が出ていました。



今年度のスローガンは「光彩開花 ~さらなる高みへ~」重点項目は「挨拶」「交流」「日常」を大切に取り組んでいくことが決定しました。生徒総会で決めたことは、全校生徒ひとり一人の責任と努力が必要になってきます。是非甲西中に、色とりどりの花を開花させ、輝きを放てるように頑張っていきましょう。

学校の様子

【校外学習(2年生)】

5月28日(水)29日(木)に、2年生の校外学習(ふるさと探訪)が行われました。



1日目は北杜市のオオムラサキセンターの見学と農林実践大学校で体験学習を行いました。夜の集いではクラスごとスタンツ発表を行い(先生方も参加しました)、団結を深めながら楽しい時間を過ごしました。2日目は県立文学館・善光寺・平和ミュージアム・伝統工芸館の見学と盛りだくさんの内容で、山梨県のすばらしさを再確認することができました。



本校では、今回の校外学習をはじめ1年間を通して、様々な体験活動を行います。それは、子どもたちに、人や自然、芸術、文化、歴史、社会、スポーツ等と直接関わる場を数多く用意し、体験活動を通して、「社会を生き抜く力」や「豊かな人間性」を育てる

ことが必要だと強く感じているからです。2年生、豊かな体験を通して、豊かな心を育て、さらに成長し頑張っていくことを期待しています。

【総体壮行会・総合体育大会】

6月2日(月)総合体育大会に向けての壮行会が行われました。各部ステージ上で堂々とした態度で決意表明を行いました。それぞれの部の円陣と掛け声・応援団と全校生徒が一体となつての「応援」、吹奏楽部の演奏、甲西 PRIDE を胸に『チーム甲西中』の絆の強さを感じた壮行会でした。



6月7日(土)から6月15日(日)まで男女ソフトテニス、女子バレー、男女バスケットボールが中巨摩支部大会を行い、他の競技については交流試合が実施されました。どの部も、3年生を中心に、最後まであきらめずに果敢に走り続け、挑み続ける姿に胸が熱くなりました。7月に大会、試合がある部はさらに高みを目指して、1.2年生にバトンが渡された部は、新たな目標に向かって頑張っていきましょう!



【甲西地区小中4校合同引き渡し訓練】

6月18日(水)小中一貫校の取り組みとして、地震などの災害の際や近隣で犯罪が起きた際など、保護者に直接児童生徒を引き渡すための訓練が行われました。4校の小中学校同時に訓練をすることは初めての試みでしたが、事前の確認や保護者の方の協力により大きな混乱もなく無事訓練を行うことができました。今回は暑さを考慮し、体育館での引き渡しになりましたが、状況によって臨機応変に対応していくことの大切さや、引き渡しの基本的な動きが確認できたことは、今後の学校安全を考えていく上で、とても意義のある訓練になりました。



【コミュニティ・スクール(学校運営協議会)】

本年度から甲西地区小中学校がコミュニティ・スクール(学校運営協議会をもつ学校)になりました。この取組は、学校が地域住民や保護者と教育目標を共有し、組織的・継続的に連携しながら「地域とともにある学校」、「地域に開かれた特色ある学校」の実現をめざします。本校では、市から7名の委員の任命を受け、第1回学校運営協議会を6月2日(月)に行いました。その中で、学校経営方針の承認の他、学校の状況についての説明を行い、その後、学校運営に関して協議を行いました。保護者、地域、学校それぞれの立場から、有意義な意見交換ができました。委員を以下に紹介(敬称略)します。

【会長】村松博巳(地域代表・識見者) 【委員】 森田亨 深澤英夫 塩澤秀子(地域代表・識見者)
金指良美 山本幸希(保護者代表) 今津義弘(学校代表)